

平成25年度 岐阜工業高等専門学校シラバス				
教科目名	建築設計製図 III	担当教員	藤田大輔 清水隆宏 青木哲 田中正史	
学年学科	5年 建築学科	前期	選択	2単位 (学修)
学習教育目標	B-2 (12%)・D-3 (55%・創生)・E (33%)		JABEE 基準1 (1): (c), (d)	
授業の目標と期待される効果： 建築設計製図の集大成として、教員から示されるテーマを手掛かりに学生自ら具体的に課題を設定し、設計を進める。 ・自ら課題を発見して建築の企画・作成能力をつける。 ・企画を空間として具体化する能力を磨く。 ・CAD・CGを駆使して、デザインを行う能力を磨く。 ・計画を相手に的確に伝える能力を高める。		成績評価の方法： 講評会に提出された作品を対象とし、学生が所属するスタジオ主催教員50点、他スタジオ教員50点の計100点で評価する。		
		達成度評価の基準： 成績評価は、下記項目を鑑み、教員毎に行う。 ・説得力のある設計テーマが設定されているか。 ・企画が十分練られているか。 ・企画を具体化する魅力的な建築等がデザインされているか。 ・計画内容に即した適切な表現方法が用いられているか。		
授業の進め方とアドバイス： 設計製図の集大成として自ら計画を立て、主体的に進めていくこと。 設計のために必要な最大限の資料や情報を自ら検索し、整理することを勧める。 計画を考える際には、手を動かし文字や形にしながら考えを進めることが重要である。				
教科書および参考書： 日本建築学会編 コンパクト資料集成 (丸善)、各種建築雑誌、建築論等の書籍、その他必要な情報は各自収集すること。				
授業の概要と予定：前期			教室外学修	
複数名の教員によるスタジオ形式で進める。 学生はいずれかの教員のスタジオに所属 (1スタジオ5～10人) し、議論を重ねながら以下のスケジュールを目安に計画を進める。 第 1回：所属スタジオの決定。スケジュールの確認 第 2回：エスキース1 (企画・コンセプトの検討1) 第 3回：エスキース2 (企画・コンセプトの検討2) 第 4回：エスキース3 (ダイアグラム・基本プラン作成) 第 5回：エスキース4 (平面図1) 第 6回：中間発表1 (ポスターセッション形式) 第 7回：エスキース5 (立断面図1) 第 8回：エスキース6 (平面図2) 第 9回：エスキース7 (立断面図2) 第10回：エスキース8 (平立断面図) 第11回：エスキース9 (全体計画見直し) 第12回：中間発表2 (ポスターセッション形式) 第13回：エスキース11 (プレゼンテーション1) 第14回エスキース12 (プレゼンテーション2)			授業毎に授業進行に対応した内容 (平面図、立面図、断面図、スタディ模型) のエスキースを適切なスケールで作成してくる。	
第15回：講評会・フォローアップ				